

技術セミナー (WEBオンライン) 2022年度 第2回

開催日時: 2023年2月10日(金) 13:30~16:00

聴講
無料

聴講者募集

ひょうごものづくり企業多角化促進・人材育成プロジェクト
金属3Dプリンタを用いた技術力向上事業

申込締切
2月8日(水)

産業界で注目されている3Dプリンタは、拡大する要望(用途や材料等)に対応するため、多くの技術や装置が開発・研究されています。今回の技術セミナーでは、粉体材料・積層造形・粉末評価の各分野から最新の取組や情報についての紹介を頂きます。皆様の今後の展開にお役に立てることを願っています。
新型コロナウイルス感染拡大は今なお予断を許さぬ状況と認識して、WEBオンラインでの開催とします。皆様の聴講申し込みをお待ちしています。

13:20~ WEB開始(事前連絡等)

《座長》柳谷 彰彦 兵庫県立大学特任教授、金属新素材研究センター副センター長

13:30~14:20 講演1

『3Dプリンティング用アルミ合金粉末』

楠井 潤 氏

非常勤顧問 東洋アルミニウム株式会社 パウダー・ペースト事業本部

最近、3Dプリンティングにおいてアルミ合金粉末が注目されている。今回、3D用アルミ粉末の製造方法、粉体特性、3D造形体の機械的特性について解説する。また、アルミ粉末のその他の用途についても紹介する。

14:20~15:10 講演2

『粒子径と粒子形状が粉体流動性に与える影響について』

平村 行慶 氏

アプリケーションスーパーバイザー スペクトリス株式会社 マルバーン・パナリティカル事業部

粉体流動性は多くの単位操作に対して重要な評価項目である。しかしその評価方法は多数存在する。粒子径と粒子形状に着目し、それらが粉体流動性にどのように影響するかについて検討した結果を事例とともに紹介する。

15:10~16:00 講演3

『バインダージェット式の金属3Dプリンティングは、なぜ注目され始めているのか?』

トーマス・パン 氏 <日本語講演>

代表取締役社長 マークフォージド・ジャパン株式会社

「なぜ今、メタルバインダージェット式の金属3Dプリンティングが注目され始めているのか?」という問いに対し、既存のレーザや、フィラメント式の金属3Dプリンタと比較し、メリットやデメリットの説明をします。

~16時頃 終了

記載時刻は目安です。また、プログラム内容を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承をお願いします。

申込方法: Zoom WebinarのURLからWEB登録 申込締切: 2月8日(水)

https://zoom.us/webinar/register/WN_ISmZnw5qQnCt4XiWs0rcsg

当事業の報告のために、今後、雇用情報を問い合わせさせて頂くことがあります。

お問合せ

兵庫県立大学 産学連携・研究推進機構 金属新素材研究センター

兵庫県姫路市書写2167 姫路工学キャンパス TEL: 079-269-8774 FAX: 079-269-8775

e-mail: kinzoku@eng.u-hyogo.ac.jp

担当: 東間